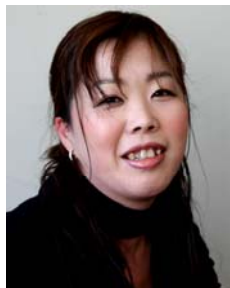


クラス	502	担当教員	上山 仁恵
	テーマ	『家計管理』－私達の生活を取り巻くお金の仕組みについて考えよう－	
	著書・論文 研究課題等	【主要論文】 「住宅購入を考慮した家計の資産選択」、『金融経済研究』、第22号、pp.77-94、2005年 「家計の資産選択における実物資産の位置付け」、『金融経済研究』、第26号、pp.41-62、2008年	
ゼミナール 概要			
キーワード：家計、資産運用、年金、保険、金融資産、税金、不動産、相続			
目的、内容、方法等：			
<ゼミの目的> このゼミでは、私達が生活する上で必要不可欠な「お金を管理する」ということを、あらゆる方面から見ていきます。まずは、そのために必要な基礎知識を学びます。私達の「お金の管理」は、年金・保険・金融資産・税金・不動産・相続と多岐にわたり、これらについての基礎知識を順に学んでいきます。そして、基礎知識を学んだ上で、各自（各グループ）で興味のあるテーマを見つけ、卒業研究へとつなげていきます。			
<ゼミの内容> このゼミでは、「お金を管理する」ということを、年金・保険・金融資産・税金・不動産・相続とあらゆる方面から学んでいきますが、これだけの知識を勉強するのはとても大変なことです。従って、みなさんが勉強をする上でインセンティブが持てるように、FP技能検定3級レベルの内容に沿って勉強していきます。すなわち、全ての勉強が終わった後には、FP技能検定3級にチャレンジすることも可能です。もちろん、受験は強制ではなく任意です。とりあえず、現在の3年ゼミ生は全員が受験にチャレンジしており、9名の受験者のうち、2名が資格を取得、2名が学科試験に合格、1名が実技試験に合格しています（なお、受験の際には、受験料は各自負担となります）。 そして、あらゆる方面の基礎知識を習得した上で、各自（各グループ）で興味のあるテーマを選び、卒業研究へとつなげていきます。現在3年ゼミ生は、FP3級の勉強の中で、特に障害者に関わる年金の非課税に興味を持ちました。そして、障害者年金の非課税という優遇策があるにも関わらず、FP3級の知識の中では、障害者の雇用条件についてあまり深く触れることがなかったため、現在、障害学生の就業状況などについて調査を進めています。 なお、このゼミは、FP3級を習得することが目的ではないことに注意して下さい。私達のファイナンシャル・プランニングを考えるためには、あらゆる方面の知識が必要とされるため、大変な勉強量となります。従って、インセンティブとして資格が取れる状況を作っていますが、このゼミの目的は、FP3級を習得することではなく、あくまでも、私達のお金を管理する上で設けられている様々な制度や法律を学び、その中から、大学生ならではの視点で疑問を抱き、調査や分析を行い、卒業論文を作成することです。			
<ゼミの流れ> 専門演習Ⅰ（2年生）：FP技能検定3級の内容をベースに、年金・保険・金融資産・税金・不動産・相続に関する基礎知識について勉強します（希望者は1月のFP技能検定試験を受験）。 専門演習Ⅱ（3年生）：2年生で勉強した基礎知識の中から、各自（各グループ）が興味のあるテーマを選び、さらに掘り下げて勉強・調査・分析を行う。 専門演習Ⅲ・卒業研究（4年生）：3年生で選定したテーマについて、調査・分析した結果をまとめ、卒業論文を作成する。			
<受講上の注意> 以下の点に該当する学生は、このゼミには適しません。 1. 無断欠席・遅刻をする（特に欠席・遅刻する学生は、途中でもゼミを辞めて貰います）。 2. 数的な計算は絶対やりたくない。			
<連絡先> このゼミについて聞きたいことがあれば、遠慮無く上山（ueyama@n-fukushi.ac.jp）まで連絡を下さい。 また、2年生のゼミ風景を公開しています。興味があれば、水曜日の3限に上山研究室（研究本館5階511）を覗いてみて下さい。いつでも歓迎します。			
使用テキスト		担当教員からのメッセージ	
専門演習Ⅰでは、FP技能検定3級を勉強するためのテキストを1冊購入して貰います。		ただ何となくゼミに入ることではなく、目的を持ってゼミを選んで欲しいと思います。できる・できないに関係なく、まずは「やる気のある」学生を望みます。なお、このゼミは「金儲け」を考えるためのゼミではありませんので、その点ご注意ください。	